

将来にわたり素晴らしい土屋であるために
今後もこの地域に住み続けたいと思える土屋であり続けるために

子供にとっても 保護者や家族にとっても

その為に 今 何をすべきか

子供達を取り巻く環境

1. 地域の教育力が求められている。
2. 少子化で生徒が減少し
協調・競争・刺激などが変化
人間形成に問題も
3. 厳しい・激しい環境に進んでいる

保護者の思い

色々な経験・知識の習得

子供達が求めていること

遊び・ゲーム・スポーツを含め色々な
ことに興味が有り挑戦したい

大きくは保護者と同じ

今または今後 子供達にとって大切なこと

1. 可能な限り色々な知識・経験をさせてあげる。
逞しく生きる力を身につける
可能性を見つける・引き出す
学力だけでなく総合的な学習
2. 安全・安心

保護者環境の変化が進む

1. 女性の社会進出の拡大
2. 休日や勤務時間の多様化
3. 雇用の流動化
4. 取得の低下

保護者の負担増加

- ・金銭的負担
- ・時間的負担・子供の世話
- ・子供の受け皿がない・一緒にいられない
- ・学力の低下が心配
- ・少子化による地域活動の出番増加
- ・既存組織の活力が低下

多少はカバー出来ている。地域特性

1. 兄弟姉妹が居る。
2. 祖父母がいる。
3. 地域の人たちの顔が見える

土屋の地域的特性

地域の教育力が
求められている。

個人や個々の団体組織で出
来ることは限られている

地域の財産資源の活用

施設・自然 そして 人

ライフスタイルの多様化による

- ・魅力ある個人
- ・小さなグループが増加

保護者自身も

楽しめる事が大切

個人・個々の組織が輝き、
そこに参加する人も互いに尊
重し輝くような
ネットワーク化が大切
緩やか繋がりが大切

このことは子供・保護者に限らず
地域全体としても大切なこと
有用なこと

魅力ある地域の為に

その為には

情報と人から始まり事業までの
交流・共有が行われることが大切。

そこで情報の共有化システムの構築を行い、情報の共有化をする
過程で人の交流・共有も同時に進め、次第に事業の交流・共有まで
発展させる事を提案する。

その情報共有システムとはホームページ等のインターネットを活用
したものである。今後この構築が必要とされる時代です。既存のツール・手段は近
い将来、多くがこれに変わってしまう。